



花さく島

絵画、写真、金工による花のすがた、三態

入場無料



会場/愛知県西尾市佐久島 弁天サロングャラリー (西渡船場から徒歩4分)

会期/2014年2月15日(土)~3月30日(日) 月曜休館

関連情報

- 作品説明会&交流会 1回目[梅原彩香、尾野訓大] 2月15日(土) 15:00~16:30 弁天サロン
- 2回目[尾野訓大、鈴木祥太] 3月22日(土) 15:30~16:30 弁天サロン
- 尾野訓大ワークショップ『写真で花を摘みに行く』 3月22日(土) 13:30~15:30 弁天サロン

鈴木祥太
尾野訓大
梅原彩香

Vol.39
2014 早春号

佐久島 手紙からの島

三河・佐久島アートプラン21
佐久島体験2013
祭りとアートに出会う島

早春のアート&イベント 案内

梅原彩香、尾野訓大、鈴木祥太『花さく島』他

三河・佐久島アートプラン21は、島の持つ自然や伝統とアートとの出会いによって、佐久島の活性化を目指します。



ART & EVENT

展覧会

梅原彩香、尾野訓大、鈴木祥太 『花さく島』

会期／2014年2月15日(土)～3月30日(日) 月曜休館
会場／弁天サロンギャラリー(西渡船場下船徒歩4分)

花さく佐久島 — 絵画、写真、金工による花のすがた三態

佐久島は、渥美半島と並んで愛知県では温暖な土地です。12月から2月頃まで強い西風が吹くため体感温度は低く感じますが、よく晴れた日に風をささげる森の中や岩陰にいますと、2月でも春の気配を感じるほど。そんな佐久島の春は、島のあちこちに咲き出す花のすがたとその香りが知らせてくれます。

春の訪れを待つ季節、三人の若手アーティストによる「花」をテーマにしたグループ展を開催します。絵画、写真、金工と異なる手法を用いて表現される「それぞれの花」が、アートプロジェクトに取り組む佐久島の春を彩ります。写された花、作られた花、花から展開する豊穡の、あるいは無常のイメージなど、アーティストたちの目を通して私たちはたくさんの花のすがたに出会えます。

佐久島のそこそこで咲く花々とギャラリーの展示を併せてご覧いただき、佐久島の早春をお楽しみください。

アート&イベント案内



梅原彩香「ホウライ」キャンバスにアクリル 2013年



尾野訓大「実らずの習作(部分)」写真 2013年



鈴木祥太「片隅」真鍮、銀、銅、金粉、緑青 2013年

同時開催

『佐久島の雛まつり展』

会期／2014年2月15日(土)～3月30日(日) 月曜休館 会場／弁天サロン創作の間

佐久島に春を告げる土雛の展示が今年も

かつて雛祭りには佐久島で飾られていた素朴な土雛は、陶磁器産業が盛んだった愛知県で戦前まで庶民の雛人形としてなじみ深いものでした。佐久島では女の子が産まれると、土雛を贈る習慣がありました。土雛は対岸の知多半島にある常滑などから行商にきたそうです。雛まつり展で展示される土雛は、島民が実際に雛祭りに飾っていたものをお借りしています。中には犬、猫などの動物や、軍人さん、長寿を願う翁と媪、さらに芝居の一場面までさまざまな人形があり、人々の願いや、世相を反映したそれらの土人形も雛人形といっしょに飾られました。

豪華絢爛、とは言えませんがとてもあたたかみのある土雛を弁天サロンに展示いたします。土雛をとりまくように飾られるのは華やかな吊し飾り。島の女性たちと観光客がいっしょに制作したものです。期間限定の素敵な記念撮影スポットをどうぞお楽しみください。

関連事業

●女の子生まれ!(男子も可) 雛まつり会

開催日時／3月2日(日) 10:00から(お菓子がなくなり次第終了) 会場／弁天サロン 参加無料
佐久島のある三河地方(愛知県の東側)で昔から雛まつりのお菓子として親しまれてきた「伊賀まんじゅう」を、先着100名にふるまいます。ささやかな雛の祝いを楽しみましょう。

お洒落して記念撮影はいかが?



郷土伝統の雛菓子・伊賀まんじゅう



関連事業

●作品説明会&交流会

会場／弁天サロン 申込不要・参加無料

作家を囲んでささやかな交流会を開催します。お気軽にご参加ください。

- 1回目【梅原彩香、尾野訓大】開催日時／2月15日(土) 15:00～16:30
- 2回目【尾野訓大、鈴木祥太】開催日時／3月22日(土) 15:30～16:30

●尾野訓大ワークショップ『写真で花を摘みに行く』

開催日時／3月22日(土) 13:30～15:30

会場／弁天サロン 要事前申込・参加無料 定員／15名(先着順)

参加作家の尾野訓大による写真ワークショップ。島の中の花(実際の花でもイメージとしての花でも)を探しに出かけ、撮影したのを見てお茶を飲みながらわいわい語り合います。写真撮影が出来れば参加年齢は問いません。雨天決行。完成した作品は、引き伸ばして弁天サロンで展示します。

【申込先】 オフィスマッチングモウル(担当：内藤、金沢)
お申込みはファックスか電子メールで。定員になり次第締め切りとさせていただきます。
FAX. 0564-58-2784 E-mail office@m-mole.com
お問い合わせ先 TEL. 0564-58-2787(平日10:00～18:00)

【参加作家プロフィール】

梅原彩香(うめはら あやか)／1982年岩手県生まれ。2007年大阪芸術大学芸術学部美術科卒業、2009年京都市立芸術大学大学院美術研究科修士課程修了。個展は2009年『In a Tangle』ギャラリー・デラバーク(神戸)、2010年『東方美人-Oriental Beauty』宮本マンション(大阪)、2010年『東方美人-Oriental Beauty』Community Space dista(大阪)。大阪在住。絵画作品を中心に、パフォーマンス。

尾野訓大(おの くひろに)／1982年愛知県岡崎市生まれ。2005年名古屋芸術大学美術学部絵画科卒業、2007年同大学院美術研究科修了。個展は2006年『art@i vol.1』名古屋大学情報科学研究科棟、2008年『CREATE素材と表現』GALLERY MOCA、2012年『尾野訓大展』名古屋大学教養教育院プロジェクトギャラリー-clas。岡崎市在住。

鈴木祥太(すずき しょうた)／1987年宮城県塩竈市生まれ。2010年東北芸術工科大学芸術学部美術科工芸コース金属工芸専攻卒業、2011年同大学研究生修了。個展は2010年『color in metal』蔵だいます(山形市)、グループ展は2013年『夏の思い出 森の夢 不思議ないきものたち』ヤマザキマザック美術館/(名古屋)。2011年伊丹国際クラフト展『ジュエリー』優秀賞受賞。福島県在住。

春のアート&イベント予告／花ごよみ

※日程が変更されることがあります。お出かけの際は、改めて日時をご確認ください。

●黒壁運動

2月2日(日) 島内各所
黒壁集落のペンキ塗りを島民とボランティアが行います。

●歩け歩け海原三里3

2月23日(日) 島内各所 お花でいっぱい島を巡ろう(有料)。

●ヤブ椿 3月～4月／椿ロード

島の東西の森をつらぬくハイキングコースには、2000本のヤブ椿が植えられています。ご堪能ください。

●山桜&ソメイヨシノ 4月上旬／島内各所

森の中を歩けば、楚々とした山桜を見ることができます。ソメイヨシノの秘密のおすすめスポットは白山神社南側の空き地周辺です。



●ハマダイコン

4月～5月上旬／島内各所
特におひるねハウスのある石垣海岸のハマダイコン群生は絶景です。

●『鯉のぼりぬり絵会』

4月15日(火)～5月6日(火・祝) 会場／弁天サロン
大人も子どももオリジナル鯉のぼりをぬり絵でつくってください。

●『佐久島・端午の節句』

4月15日(火)～5月6日(火・祝)
会場／弁天サロン創作の間
島民から寄せられた端午の節句飾りで季節の演出。



●佐久島弘法祭り

4月20日(日) 島内各所
島中の弘法さんの祠が花で飾られお菓子などでお接待が行われます。建築家の手がけた祠でもお接待をします。

●『弘法道ウォーキング大会』

4月20日(日) 集合場所／西渡船場
八十八ヶ所を完全踏破するウォーキングイベント。佐久島遍路に挑戦。

●『渡辺睦子展』

5月末頃～7月末頃(予定) 会場／弁天ギャラリー
佐久島とオランダ、ふたつの土地を舞台にした映像作品。

水仙と梅の香りに包まれて一足早い春に出会う『佐久島のお庭』

季節の花と作品

場所／大島(東渡船場下船 徒歩10分)

一年を通していつでも常設展示作品を楽しむことができる「佐久島アートピクニック」。2～3月で特におすすめしたいのが、大島にある『佐久島のお庭』(松岡徹)です。島民が丹精した自生水仙と梅が同時に咲くのはわずかな時期だけ。水仙と梅は花の美しさだけでなく、香りも楽しめる季節の花です。お庭の小道を散歩しながら、天気の良い日には学生チャレンジ企画で制作されたテーブル&ベンチで春の訪れをお楽しみください。水仙は大島の他に作品が点在するフラワーロード沿いや、『佐久島の秘密基地/アポロ』(point)や紫色の砂が幻想的な新谷海岸に向かう道などにも群生しています。



大島の梅園

2000本のヤブツバキが咲き誇る『椿ロード』



椿ロードの落花

島の北側にある山々を東西に貫くハイキングコースの別名は「椿ロード」。東の入ヶ浦と西の白山神社を結ぶ、静かな森の中の散策道です。「椿ロード」の名前の由来は、2.5キロに渡る山道に植えられた2000本のヤブツバキ。3月に入ると日当りのいい場所から花が咲き始め、深い緑の森を鮮やかな紅で彩ります。花が落ちた後、山道に真っ赤なじゅうたんを敷いたように染める風景もまた味わい深いものです。椿ロードは東西の入り口で弘法道と交錯しています。東側の入り口からしばらく歩くと見晴らしのいい展望台があるので、上って三河湾の眺めをお楽しみください。展望台から海側へ降りて荒木由香里「星を想う椅子」に座れば高千谷海岸からの眺望も味わえます。西側の入り口周辺にはみかんぐみ・加茂紀和子による弘法さんの祠「はりぞん」や、青木野枝「空の水一山」があり、すわるとこプロジェクトのベンチで一休みもできます。

いつでも体験できます。ふたつのスタンプラリー



『佐久島八十八ヶ所弘法巡り』

みかんぐみ、小川次郎、長岡勉による新築の弘法さんの祠6ヶ所と、建築を学ぶ学生によるリノベーション8ヶ所に寺院を加えた計19ヶ所の歴史と自然をめぐる建築コース。

『佐久島アート・ピクニック』

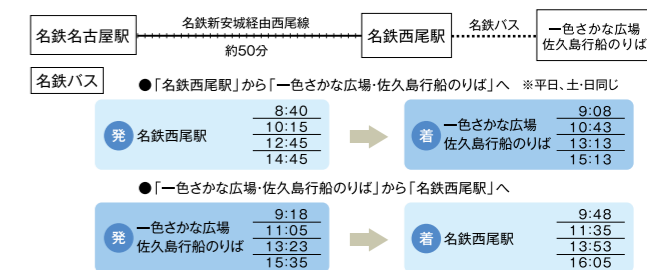
青木野枝、荒木由香里、木村崇人、猫野へすか、平田五郎、POINT、松岡徹、南川祐輝等による常設展示作品20ヶ所をめぐるアート散歩コース。

佐久島への交通ガイド

佐久島行船のりばへのアクセス



公共交通機関をご利用の場合



■車をご利用の場合 / 東名高速道路・岡崎インター約50分、知多半島道路・阿久比インター約40分、無料駐車場完備。

渡船料金・お問い合わせ

- 運賃(片道) 大人(中学生以上)800円/小児400円/団体割引(15名以上)/障害者割引有 ※4月に運賃改定予定です。
 - 渡船に関するお問い合わせ先
 - 佐久島行船のりば/TEL.0563-72-8284
 - 西尾市役所 佐久島振興課/TEL.0563-72-9607
 - 渡船時刻表 荒天候による欠航や出航時刻の変更をご了承下さい。 ※ダイヤ・運賃は改定する場合がありますので、ご了承下さい。
- 船のりばから佐久島西港へは約20分の船旅。西港～東港は約5分です。
※電車・バス・渡船ともに本数が少ないので、時間の余裕を持ってお越し下さい。

通常ダイヤ

佐久島行	一色行	
一色港発	佐久島東港発	佐久島西港発
6:30	7:00	7:07
7:40	8:30	8:37
9:30	10:10	10:17
11:30	12:30	12:37
13:40	14:50	14:57
15:50	17:15	17:22
17:50	18:20	18:27

※夏季は特別ダイヤになる期間があるため、詳細はお問い合わせください。